

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス アルコイリス

公表日 令和7年3月31日

利用児童数 令和7年3月31日

回収数 15

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	2			施設の中に入ったことがないので広さ等わからない。今度見学したいと思います。	見学にいらしたときにご説明させていただきたいと思います。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	4			施設の中に入ったことがないので広さ等わからない。今度見学したいと思います。	見学にいらしたときにご説明させていただきたいと思います。
保護者 への 説明 等	4 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					
	5 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	9				
保護者 への 説明 等	7 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	8 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	9				
	9 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	15					
	10 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15					
	11 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	6	3		どのような保護者がいるのかわからない。会があってもいいが状況によって難しい面もあるかと思います。（父母会など）なくても良いと思う。参加できれば夫婦で参加したい。	父母会が設立された際は支援等考えていきたいと思います。
	12 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	2			すぐ対応して下さり助けてもらっています。	継続して行えるように日々業務を精進してまいります
	13 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				画像（写真）付きの今日の様子が見えるのは文字だけでも伝わるものが多くとても良い。	今後もLINEWORKSやお迎えにいらっしやっしたときに子供たちの様子をお伝えしていきます。
	14 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15					
15 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1			同法人の施設との情報共有は大事だと思っている。	同法人施設とも情報共有を今後も継続して行っています。	
非常 時 等 の 対 応	16 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	3				
	17 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15					
非常 時 等 の 対 応	18 こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	1			同法人の施設も喜んで利用している。毎朝、活動カレンダーを見て今日は○○だ、やったーと楽しみにしている。	継続して行えるように日々の業務を精進してまいります。
	19 事業所の支援に満足していますか。	15				（以前利用していた施設が）閉所で困っていましたがアルコイリスさんに通うことができ本当にありがとうございます。長所を伸ばしてくれていると嬉しく思います。	継続して行えるように日々の業務を精進してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス アルコイリス				公表日	令和7年3月31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	2	学習スペースを作ったり、その都度、必要な配置を工夫しています。	今後はもう少し広いスペースが必要と思われます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		4		今後バリアフリー化を必要と思われる箇所もでてくると考えられます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		パーティションで区切って個室を作るなど工夫しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		現在外部評価は行っていません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4				
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		活動の取り組みは同じことはあるが内容ややり方をかえたりしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		送迎で職員が集まらない場合もあり、その際は翌朝に共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		4		必要に応じて助言や研修を受ける機会も考えていきたいと思っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		4		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		4		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
保 護	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	36	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	37	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			
	38	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			

者 へ の 説 明 等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		4		父母の活動の支援が必要であれば考えていきたいと思います。
	40	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	1	苦情までではないがご意見を頂いた場合は即対応できることは対応するように心掛けています。	現在、苦情はないがあった場合、適切に対応していくことを考えています。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3	1	日々の活動の様子はLINEで家族へお伝えし毎月通信も発行しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
非 常 時 等 の 対 応	44	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		4		家族との発生を想定した訓練（引き渡し訓練など）はまだ行ったことがないので想定訓練も考えていこうと思います。
	45	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4			
	46	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4			
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		食物アレルギーのある子どもについては家族から報告は頂いています。	
	48	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	49	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	50	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			
52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4				